『六花和歌集』所載 西行和歌歌番号対照表

犬井 善壽

南北朝期の成立と考えられている私撰集『六花和歌集』に、西行の和歌が五十余首載せられている。その中に「山家」という『山家集』を指す略号が示されることがある事実、また、『西行上人集』石川県立図書館蔵李花亭文庫本「追而加書西行上人和歌次第不同」に「六花」と注記されて七首の歌が載せられている事実などから、この集は、『山家集』という呼称が使われた時期を示す一つの証拠事実に関わるなど、西行歌研究において貴重な資料とされている。

そのように貴重な文献とされている『六花和歌集』であるにもかかわらず、稿者は、先年諸歌集における西行和歌の所載・不載の確認と歌番号の対照を試みて、『西行和歌歌番号対照表』を編んだ際（昭和六十三年12月刊。私家版）、この集を参加させることを怠った。ここに、『六花和歌集』に載る西行和歌について、その書と同じ書式によって「歌番号対照表」を作成し報告する。拙著の「第四部　私撰集所載歌の部」の補遺ということになる。初句索引をも作成して拙著の「索引の部」に組み込めるようにすべきところであるが、全西行歌が五十余首に過ぎないことでもあり、省略に従う。

凡　例

『西行和歌歌番号対照表』の凡例に準じる。

『六花和歌集』において詠者名を「西行上人」「西行」とする歌と、この集においては別人詠とされるが諸和歌集において西行の詠歌とされる歌とを全て掲げる（対として入集している別人詠歌を一首、例外的に掲げる）。『六花和歌集』の歌番号は最下段に示す。

まず「初句・第二句」欄に『六花和歌集』の調査底本の初句と第二句を表記のまま掲げる。その下に、西行私家集の『山家集』『別本山家集』『西行上人集』『山家心中集』『聞書集』『残集』、西行自歌合の『御裳濯河歌合』『宮河歌合』、勅撰集諸集、私撰集諸集の順に、各集におけるその和歌の所載・不載を確認し、その歌番号を照合し、その結果を示す。西行私家集については、公刊のある複数の主要伝本について調査結果を示す。その和歌がこの集において重出する場合や『西行物語』・別人私家集等に載る場合、「その他・注」欄に示す。諸歌集において重出する和歌は、後出する歌の番号の前に「＊」印を添える（本表では、七四二番の『別本』三五九のみ）。この集において、和歌の直前に、その歌を収める歌の集の名称が略号で示されている場合、「その他・注」欄に注記する。

調査文献解題

『六花和歌集』　古典文庫三〇三。底本、島原松平文庫蔵本。翻刻。三村晃功氏・稲田利徳氏・井上宗雄氏・島津忠夫氏編。古典文庫刊行。昭和四七年8月刊。歌番号、あり。本表はこれに拠る。

『松平文庫影印叢書』第一巻「私撰集編」所収影印を参照した。

（付言）森野宗明先生の筑波大学定年御退官を記念する論文集（近刊）に、『六花和歌集』に載る西行和歌の本文を吟味し、この集の本文の性格について検討した調査の一部を、「『六花和歌集』所載西行和歌の本文から――付、『西行上人集』李花亭本「追加」所引『六花集』の本文――」と題して寄稿した。

初句	第二句		山家集	別本	上人集	心中集	集集	歌合	勅撰集	私撰集	六花和歌集	その他・注
露つゝむ	池の蓮の	陽明本			687					724		1213 重出
五月雨は	野原の沢に	筑波本			685					323	454	
篤の	ふるすより立	版本		251	147		78	15左		12410 4978	342	
紫の	色こき程の	松屋本	1220 1241 1238 1238		684						327	
よし野山	やがて出しと	別本	1036 1054 1052 1052	88	54 48 53 53 53	112 114 114 112		10左	1619	2 574 149 162 2030	261	
花さへに	世をうき草に	追加		104	106 99 105 105 105		64	9右		597	255	
浮世には	とゞめをかんと	李花本	117 117 119 119	144	104 96 102 103 103	29 29 29 29		8右		4 703 593 154 1527	237	直前ノ「後九条内大臣（基家）」ト「同」トス。
契をきて	花の下にて	追加									223	秋459 長俊成詠歌ヲ定家ト誤ル。
ねがはくは	花の下にて	文本		117	52 46 51 51 51	11 11 11 11			1993 1527		222	秋458 長玉拾5185 異本歌。「山家」ト注記。新古今
山桜	かたみの袖に	長本			681		58	7左			198	
をしなべて	花の盛に	川本		76 952	50 44 49 49 49	7 7 7 7		3左	69		162	
山かつの	かた岡かけて	宝本		65	36 31 35 35 36	176 179 179 177		13左	1667		62	西行物語ニ載ル。
降つみし	高根のみ雪	法本		2	2 2 2 2 2			13右	27		27	西行物語ニ載ル。
嬬菜つむ	あまのさ郎女	陵本	1165 1185 1182 1182	727	680						17	「山家」ト注記アリ。
とけそむる	初若水の	闇本			679						5	
初句	第二句	書	集集	歌合	勅撰集	私撰集	六花和歌集	その他・注				

初句／第二句	いはれ野の萩のたへまに	ぬるれども雨もる宿の	入ぬとや東に人は	わたのはら浪にも月は	なげゝとて月やは物を	古座ふけばくもりもぞする	からすばにかく玉章の	松にはふまさきのかづら	あづまやのあまりにもふる	津の国の難波の春は	あふまでの命もがなと	おもかげの忘らるよじき	今ぞしる思ひ出よと	若菜おふる春の野守と	山がつの折かけがさの
山家集 陽明本	970	955	337	1102	628		421		503		1269	621	685	23	
山家集 筑波本	986	971	343	1121	642		428		514		1290	635	700	24	
山家集 版本	984	969	343	1119	642		428		514		1287	635	700	25	
山家集 松屋本	984	969	343		642		428		514		1287		700	25	
別本 別本			301	290	611		410		478	688	602		589		
別本 追加			*359												
上人集 李花本			213	184	352		262			407	375		338	20	
上人集 追加本								618	620			648			686
上人集 天文本			199	170	340		248			394	363		324	17	
上人集 伊長本			211	181	351		260			405	373		338	20	
上人集 細川本			211	181	351		260			405	374		337	19	
上人集 延宝本			210	180	347		259			401	369		333	20	
心中集 妙法本			47	50	77		215				87		94	166	
心中集 宮本			48	51	78		217				89		96	169	
心中集 書陵本			48	51	78		217				89		96	169	
心中集 内閣本			48	51	78		215				89		95	167	
集残集 聞書															
歌合 御裳濯河					28左			21右		29右					
歌合 宮河				14右			19右							3右	
勅撰集 詞花															
勅撰集 千載					929										
勅撰集 新古今								538		625	1155	1185	1298		
勅撰集 新勅撰									459						
勅撰集 続後撰															
勅撰集 続古今															
勅撰集 続拾遺															
勅撰集 新後撰															
勅撰集 玉葉															
勅撰集 続後拾遺				658											
勅撰集 風雅															
勅撰集 千載															
勅撰集 続千載															
勅撰集 新千載															
勅撰集 新拾遺							499								
勅撰集 新後拾遺															
勅撰集 新続後撰															
私撰集 後葉															
私撰集 続後詞															
私撰集 治承人歌															
私撰集 月詞															
私撰集 御裳濯															
私撰集 白河															
私撰集 万代															
私撰集 秋風															
私撰集 雲葉															
私撰集 関月															
私撰集 拾遺															
私撰集 夫木															
私撰集 自歌合															
私撰集 名寄															
私撰集 一品経															
私撰集	13966					5221				167 3535					
六花和歌集	605	736	742	750	770	804	826	895	949	1010	1103	1112	1131	1158	1167
その他・注								西行物語ニ載ル。	「続後」ト注記アリ。						諸歌集不載。

初句	第二句		山家集	別本	上人集	心中集	聞書集	御宮歌合	勅撰集	私撰集	六花和歌集	その他・注
花さかで	まだ色とらぬ										1175	三百六十番歌合・夫木ハ通親歌。
風ふけど	枝をはなれて		151	175							1191	
木の本に	旅ねをすれば		125	151	85						1192	
雪とみて	風に桜の		126								1193	
露つゝむ	池の蓮の				687						1213	454重出
さゝがにの	くもでにかけて		263	278							1227	
いぬあはの	中にもまじる										1243	『歌集』不載。
しだり咲	萩の古枝に		429	420							1244	
山ふかみ	岩にしだるゝ		1202	933							1248	
君がすむ	宿のつぼをば		466	451							1251	
ねわたしに	しるしのさほや		976								1272	
あはせつる	こゐのはし廬		523		785						1326	
風さえて	よすればやがて		564	545	305	274		25右	400		1374	
弓はりの	月にはづれて		620	605	313	73					1441	
くまもなき	おりしも人を		644	621	187				1268	220	1485	「千トアリ。ルベキ新古注記アトコロ。
		陽明本	658		173	74						
		筑波本	658		184	74						
		版本	658		184	74						
		松屋本	658		183	74						
		別本		175								
		追加本										
		李花追加本										
		文長本										
		伊川本										
		細宝本										
		延法本										
		妙本本			21							
		宮陵本			21							
		書閣本			21							
		内書			21							
		聞書										
		残集										
		御宮歌合										
		詞花										
		千載										
		新古今										
		新勅撰										
		続後撰										
		続古今										
		続後拾遺										
		新後撰										
		玉葉										
		続千載										
		続後拾遺										
		風雅										
		新千載										
		新拾遺										
		新後撰										
		新続古今										
		後撰										
		続詞花										
		治承人歌										
		月玄代										
		御風										
		白葉										
		万月										
		秋風										
		雪月										
		蘭風										
		拾遺										
		夫木										
		自讃歌										
		名所										
		一品経										

初句	第二句	山家集	別本	上人集	心中集	聞書集	残集	御裳濯河歌合	勅撰集	私撰集	六花和歌集	その他・注
袖のうへの	陽明本	1272		361								
人めしられし	波多野本	1293	593									
	版本	1290										
	松屋本	1290										
たまてばこ	別本											
二見の浦に	追加本											
波よする	李花本	1195		662								
竹のとまりの	追加本	1215										
	文本	1212										
	長本	1212										
若葉さす	天川本											
玉のうへ木の	伊宝本											
	細本											
	延法本											
うき世とて	妙法本		876	536			91					
月すまずなる	宮陵本			522								
	書陵本			532								
	内閣本			535								
				531								
さきだちし	波多野本	849			12							
昔の友は	版本	865			12							
	松屋本	864			12							
	別本	864			12							
波たかき	追加本											
世をこぎこぎて	李花本											
	追加本											
	文本											
	長本											
	天川本											
	伊宝本											
	細本											
	延法本											
さやかなる	妙法本			611				2右	1879	38	4639	西行物語に載る。
わしの高ねの	宮陵本											
	書陵本											
	内閣本											
梢みれば	波多野本			607							4640	西行物語に載る。
神にかはらず	版本											
	松屋本											
	別本											
すみなれて	追加本											
月もこゝにや	李花本											
	追加本											
	文本											
	長本											
	天川本											
	伊宝本											
	細本											
	延法本											
神風に	妙法本			608				2左		124	4642	「続古」ト注記アリ。物語に載る。
心やすくぞ	宮陵本											
	書陵本											
	内閣本											
ほとけには	波多野本	78	118	57	12				1067			「千」ト注記アリ。
桜の花を	版本	79			12							
	松屋本	81			12							
	別本			51	12							
	追加本			56								
	李花本			56								
	追加本			56								
	文本											
	長本											
	天川本											
	伊宝本											
	細本											
	延法本											
風かはる	妙法本							32右				
花のはやしに	宮陵本											
	書陵本											
	内閣本											
	聞書集										1908	
	残集											
	御裳濯河歌合											
	勅撰集											
	私撰集											
	六花和歌集	1499	1635	1687	1696	1776	1818	1819	1840	1841	1843	1845
	その他・注		集163 266 躬恒IV V 凡河内躬恒ノ詠歌。		清月798 藤原良経ノ詠歌。		諸歌集不載。		西行物語に載る。	西行物語に載る。	諸歌集不載。	「続古」ト注記アリ。物語に載る。

山家＝私家集大成・新典社叢書・西行全集。別本＝古典文学影印叢刊。上人・私家集大成・新典社善本叢書・全集・在九州国文資料影印叢書・延宝版本。心中＝全集・貴重図書影本。聞書集・残集・私家集大成。御裳濯河歌合＝群書類従。勅撰＝新編国歌大観。後葉・続詞花・月詣・玄玉・万代・夫木　新編国歌大観。治承・秋風・閑月・名寄＝古典文庫。御裳濯＝碧沖洞叢書。百人一首＝学術文庫。雲葉・拾遺風躰・自讃歌＝類従。